

令和 8 年第 2 回宝達志水町教育委員協議会会議録要旨

開会日時 令和 8 年 7 月 10 日（金）
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2 階 第 1 会議室
出席委員 細江教育長、近岡真委員、西委員、近岡宏委員、田町委員
説明員 秋田学校教育課長、杓島学校教育担当課長、松浦生涯学習課長
開 会 午前 10 時 00 分

- 1 前回会議録の承認について
会議録の内容について承認された。
- 2 教育長事務報告
会議資料により要点報告を行った。
- 3 報告事項
(1) 事件撤回請求及び修正議案の提出について
秋田学校教育課長が資料に基づき説明した。
- 4 その他
(1) 今後の日程について
秋田学校教育課長が資料に基づき説明した。

（委員の意見等）

質問	近岡真委員（4 その他（1）） ○7 月 30 日の下呂市との小学校交流事業について、前回実施したお互いの町の良さを PR する活動はあるか。両町の児童が互いに顔を合わせて楽しく活動する場面はあるか。
回答	松浦生涯学習課長 ○今回は、時間の都合上、お互いの町の良さを PR する活動はない。下呂を朝 6 時に出発し 10 時頃本町に入る予定であるが、到着後、本町の 5・6 年生と共に地引き網を体験してもらう。雨天時は、押水小学校でモルックを体験してもらう。下呂市から海や文化財に触れたいとのリクエストがあり、小坂町以外の小学校から 30 名以上の児童が来町する予定である。
意見	近岡真委員（その他） ○東京の小学校での火災事故、高知県では小学生が中学校プールで死亡した事故等学校に関する大きな事件・事故があった。火災事故は教員の私物のストーブや洗濯物の持ち込みが原因、プールでの死亡事故は、中学校プールを借りて実施された授業中の事故で、教員の不十分な監視体制が原因だった。本町で該当する事案はないと思うが、児童生徒の安心安全を意識した学校環境づくりを管理職や教員に対し、再度、徹底してほしい。

回答	秋田学校教育課長 ○東京の小学校火災事故を受けて、学校教育課から町内小中学校に確認した結果、火災に繋がるような私物、持ち込み、設備等はなかった。また、火災事故の後、宝達志水消防署が小中学校に立ち入り検査した結果、特に指摘事項はなかった。各小中学校において、避難経路の再確認も行った。
回答	松島学校教育担当課長 ○プール事故に限定したものではないが、東京の小学校火災事故、小松市の特別支援学校男児の痛ましい事故を受け、町校長会において教育長から改めて安心安全な環境づくりと校内での周知徹底を指示伝達した。また、次回の教頭会でも同様に指示伝達する。

閉 会 午前 10 時 30 分